

えがお大東っ子 第74号



第42回大東市立小学校連合音楽会

—大東市小学校教育研究会主催—



令和6年11月27日(水)、大東市立小学校全12校による音楽の祭典である「第42回大東市立小学校連合音楽会」がサーティホールにて開催されました。

各校の代表として出場した4年生から6年生までの子どもたちは、大きな舞台にも関わらず緊張を吹き飛ばす見事な合奏や合唱を披露しました。

各校の演奏は、子どもたちが練習を重ね、友だちと気持ちやリズムを合わせながら磨き上げた努力の結晶でした。美しく調和のとれたハーモニーを響かせたり、オーケストラのように重厚な音楽を奏でたり、最新の曲に見事なアレンジを加えた合奏を披露したり、身体全体を使って表現をしたり、学年集団の衣装が揃うのと同じように気持ちが一つになった歌声を届けたりと、それぞれが良さを最大限に生かして合奏や合唱に取り組みました。



この音楽会を通じて、子どもたちは仲間と協力する大切さや、表現する楽しさを学び、今年も鑑賞者にたくさんの感動を与えました。

【お問い合わせ先:大東市教育委員会事務局 指導・人権教育課 Tel:072-870-9104】

「通級指導教室」について



通級指導教室とは？

集団の中では自分の力を十分に発揮できない、時と場に応じた言葉づかいや行動ができない、特定の学習活動でつまずきがあるなど、さまざまな特性のある子どもたちのために「個別の指導を行う特別な場所」です。

個々の“よさ”や“強み”を発揮し、いきいきと集団生活が送れるように支援することを目的とし、スムーズな社会参加ができるために必要な力を培います。



大東市では、市内すべての小・中学校に設置されています！！

指導の形態と進め方は？

<指導の形態>

授業時間内または放課後を基本とし、個別・ペア・グループで実施します

<指導の進め方>

一人ひとりの状況を把握し、月1～週1単位時間程度、原則2年での終了をめざします

目的や大切にしていることは？

＊本人を中心として保護者や学級担任と連携し、一人ひとりに応じた指導を行います

＊生活や学習での課題克服を目的として、「自立活動」を中心とした指導を行い、人と関わることの楽しさを味わいながら、集団生活への適応を図ります

＊「わかった」「できた」という達成感

を味わうことによって、学習意欲を形成するとともに、何事にも意欲的に向かう姿勢が持てるよう一緒に考えます



どんな学習をしているの？

＊集中力に課題がある場合

→視覚運動や聞き取りトレーニングなど

＊不器用さがある場合

→指先の訓練など

＊空間認知や図形に課題がある場合

→パズルやタングラムなど

＊読字書字に課題がある場合

→漢字パズルやかたかななど

＊対人関係に課題がある場合

→少人数でゲームをしながらソーシャルスキルトレーニングなど

＊運動面に課題のある場合

→バランス感覚を養う運動など

体を動かす活動スペース



集中しやすい学習環境



いろいろな教材・教具



すぐに利用できるものではありませんので、まずは各校にてご相談ください。

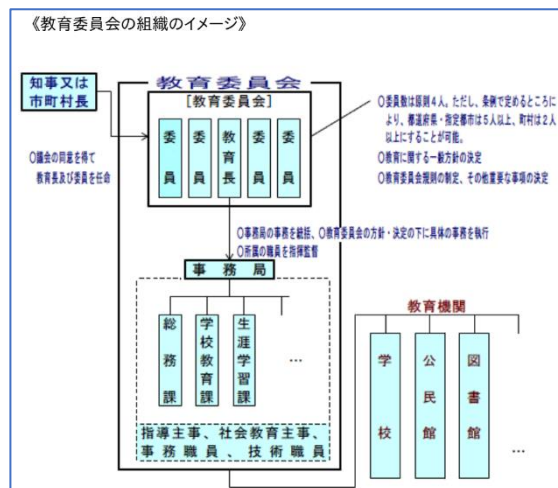


教育委員会ってなに何？

「教育委員会」と聞くと、転校の手続き、スポーツ施設の貸し出しの申請を受け、学校の修理、学校の先生に連絡や指導助言をするところ…などといったことを考える人もいるのではないのでしょうか。今挙げた仕事をするのは「教育委員会事務局」という教育委員会の権限に属する事務を実際に処理する組織です。では、よく聞く「教育委員会」とは一体どんな機関なのでしょう。

「教育委員会」は、教育長と4人の委員で構成されています。

月1回(8月を除く)開催される定例会では、大東市の教育行政に関する重要事項や基本方針などを話し合い、決定しています。会議は一部の案件を除き、原則として公開されており、傍聴も可能です。



文部科学省ホームページより

教育委員会会議の録画配信をはじめました

市民の皆さんにとってより開かれた教育委員会であることをめざして、令和6年12月から教育委員会会議の録画配信を開始しました。会議当日に来庁して傍聴ができなくても、ご自宅からインターネット経由で教育委員会会議へアクセスすることができるようになります。

定例会における議事が始まる前には「教育長の報告」があります。そこでは、教育長が最近の活動の中で感じたことや、教育について考えていることなどをざっくばらんにお話しされています。教育長や教育委員会をより身近に感じていただくきっかけになるのではないのでしょうか。

議事録と併せて、教育委員会会議の録画配信もぜひご覧ください。



大東市教育委員会会議 録画配信ページ 二次元コード



令和6年11月定例会の様子

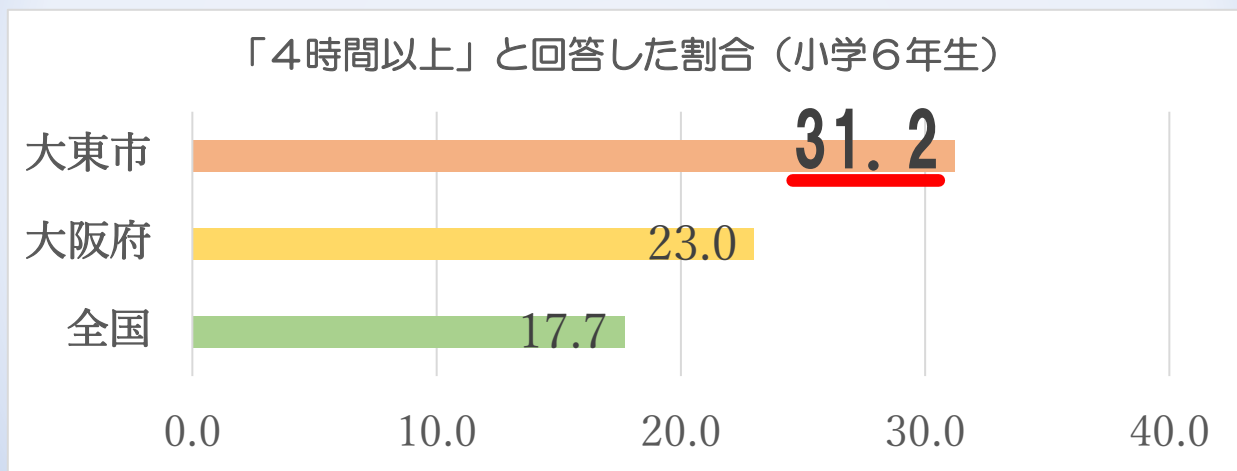
【お問い合わせ先:大東市教育委員会事務局 教育総務課 Tel:072-870-9101】

一緒に見直してみませんか？

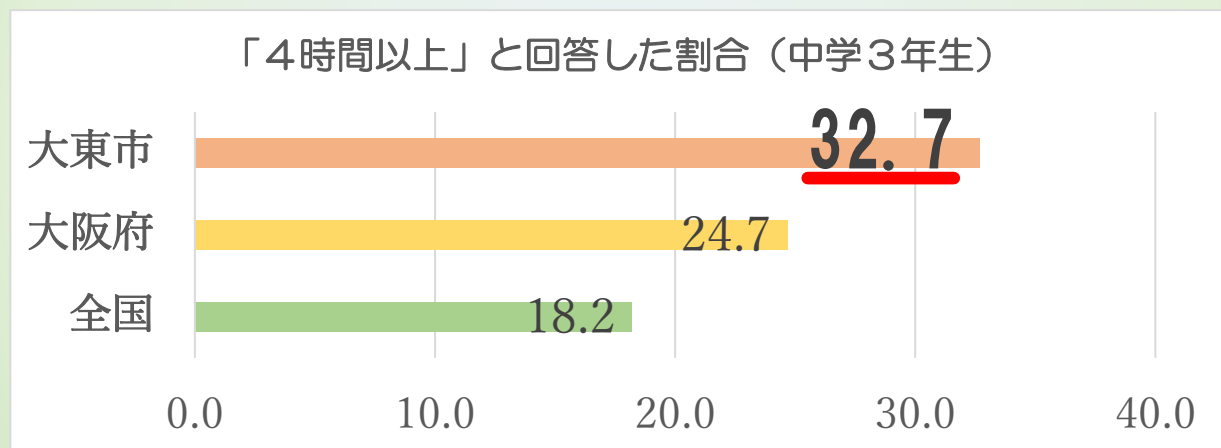
お子様の「スマートフォン」等の 視聴時間



【質問】普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、テレビゲーム（コンピュータゲーム、携帯式のゲーム、携帯電話やスマートフォンを使ったゲームも含む）をしますか（小学生）



【質問】普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、携帯電話やスマートフォンで SNS や動画視聴などをしますか（携帯電話やスマートフォンを使って学習する時間やゲームをする時間は除く）（中学生）



上記のグラフは、令和6年度4月に実施した全国学力・学習状況調査（小6・中3対象）の児童生徒アンケートの調査「テレビゲームやスマートフォンの視聴時間に関する内容」の調査結果です。

大東市の現状は、**長時間使用する子どもたちの割合が国や府と比較して非常に高く**、約2倍近いことが分かります。（また、グラフにはありませんが、それに伴うように「平日に全く学習をしない」割合も、国や府と比較して非常に高く2倍以上となっています。）「スマートフォン等を長時間使用することは、健康や学習意欲の妨げになることがある」という国からのメッセージを踏まえ、本項目については大いに改善の必要があります。

大東市立小・中学校においては、特別の教科道徳や特別活動の時間等を活用して、情報モラル教育を繰り返し実施しています。また、大東市教育委員会でも、折に触れて、保護者、市民の皆様と子どもたちを取り巻く SNS について知っていただく機会をご提供させていただいております。

ご家庭におかれましても、このアンケート結果を話題にして、まずはお子様と「我が家のルールづくり」を考えていただくなど、お子様が上手にスマートフォンやゲームなどのデジタルコンテンツを使うことができるよう支援をしていただければ幸いです。

このようなデジタルコンテンツは、これからも私たちの日常生活に浸透していくことが予想されます。だからこそ、**子ども時代に正しくスマートフォン等との距離感を身に付けてほしい**と考えています。学校とご家庭、ともに同じ方向を向いて、子どもを育てていきましょう。

【お問い合わせ先：大東市教育委員会事務局 教育研究所 Tel:072-870-9107】



教育委員会からのお知らせ



大東市 HP 以外でも大東市の教育や子育て支援の情報などを発信しています！

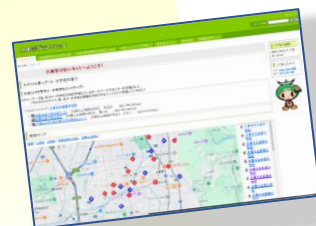
☆子育て世代向け Instagram

大東市の子育て支援や教育の情報について発信しています。



☆大東学び合いネット

市内小・中学校20校が作成しているホームページをまとめています。教育長からのお知らせや、教育委員会会議も発信しています。



大東市教育委員会公式 YouTube チャンネル

☆大東教育委員会【公式】ちゃんねる

大東市の教育に関する情報を動画で発信しています。

